

# 神林茂

東京都議会議員  
都議会公営企業委員長  
かみ ぼやし しまる



暮らしのサポーター宣言!

# 神林レポート

No.73



自由民主党

発行所: 〒144-0034 大田区西糀谷 4-16-17

Tel : 5735-3150 / Fax : 5735-3151

<http://www.s-kamibayashi.com/>

E-mail kbs0417@nifty.com

政治家は常に政策に責任を持つことが必要です。最近のパフォーマンスやバラマキが横行する政策には、どうしても黙ってはいられません！ 今回は、

たくさん出てきたおかしな取り組みに黙ってられない三連発の特集を組んで、皆様に問題提起をさせていただきました。

**PART 1 築地市場はこのままでよいのか！**

**PART 2 幼稚園児をもつ家庭の負担が増える！** (裏面掲載)

**PART 3 ハツ場ダム工事中止で都民の水が心配！** (裏面掲載)

# もう、黙ってられない！

Part 1

築地市場はもうもどかすのが、責任ある対応を求める！

開場以来七〇年余りが経過した築地市場は、狭隘な敷地の中で施設が老朽化して、このままでは都民の食生活を支える役割を十分を果たすことができなくなってしまう。そこで、東京都では、十分な期日をかけて様々な検討と協議を重ね、大多数の市場関係者の合意を得て、「豊洲への市場移転計画」を策定いたしました。



この移転計画は、築地から臨海部に向かって二キロ離れた豊洲地区四〇ヘクタールの用地の中に、新たに鮮度や品質を保つための低温管理を行う仕組みや加工・仕分けスペースを配置し、十分な交通動線を確保する等、将来を見据えて安心でおいしい食品を効率的に提供できる世界一の新市場建設を目指すものであります。又、問題とされている豊洲の土壌汚染については、土壌・地下水とも環境基準を超える汚染物質を全て除去し、敷地全体を新たに4.5mの高さできれいな土を盛り、その上をアスファルト・コンクリートで覆う万全な対策が実施されることになり、完成後の地下水の管理や地震時の液化対策についても高いレベルで安全性・信頼性が確保されることになっています。

一方、マニフェストに掲げて引っ込みのつかない民主党が主張する現在地再整備とは、かつて平成三年から五年間にわたって四〇〇億円の整備費をかけて十分な検討を行った結果、廃案となったものであります。狭い敷地内でのローリング工事を行わざるを得ないため、完成まで最低二〇年以上かかること、営業活動への深刻な影響を与えること、建物が立体配置となり機能的でないこと、品質管理や加工・仕分け・駐車スペース等が十分確保できないこと、建築費が九〇〇億円不足してしまうことなど、まったく実現不可能なものであります。

民主党の皆さん、こうしている間にも築地市場が停滞し、無駄な維持管理費も加算され、都民の食の安定が脅かされています。大多数の市場関係者の切実な願いに応え、本当に都民の立場に立った責任ある判断を求めます！

# 黙ってられない！

## 幼稚園児をもつ家庭の負担が

### 一八六〇〇円も増えてしまっ！

## Part2

「子供は、国の宝」、子供を健全に育てることは国の基本的な責務であり、そのための政策を推進することは大いに結構なことです。しかしながら、児童手当一つとっても、政治的パフォーマンスによるバラマキ支給が先行し、財源の裏打ちがなく結局はそのつけを子供たち自身に廻す結果になることや、支給対象など様々な制度面の不備も指摘されており、もう少し現場での人員や施設の確保、制度や環境などを整えることにも、しっかりと目を向けてほしいものです。

幼稚園に通う子供たちには、従来より、国・都・区が様々な観点から保護者や幼稚園に対して負担軽減策を図ってきました。ところが、政府がこのたび実施する「幼稚園就園奨励費補助」では、低所得家庭に対しては、手厚い保育料などの軽減が図られるようになりましたが、肝心の「年収三六〇万円～六八〇万円までの世帯」にとっては、逆にナント従来より、一八六〇〇円という大きな負担増になってしまいます。この所得階層の世帯は、都内でも保護者年収の平均にあたり、全体の約七割、七五〇〇〇人にも及ぶことから、幼稚園に通う子供を持つ大多数の保護者にとって、現行の保育料に加えてさらに新たな重い負担がのしかかる結果になってしまいました。

そこで、この現場の暮らしを全く無視した民主党政府による就園奨励費の見直しに対して、保護者や幼稚



園関係者の皆さんから多くの疑問の声が私たちに寄せられました。そこで、都議会自民党では、東京都と検討を進め、本年度都独自で、都議会民主党の反対を押し切って、国に制度の改善を求めつつ、保護者負担軽減のため、臨時的措置として一八六〇〇円の負担増分の2/3にあたる一二四〇〇円を補助することを決定いたしました。

幼稚園に通う園児の保護者負担は、本来国の責任において是正すべきものであり、東京都の今回の緊急措置はあくまでも一時的なものであります。一日も早く子供を持つ家庭の生活実態に即した見直しを求めるものです。

## ハツ場ダム工事が中止され、都民の水が心配です！



あつて当たり前、なければ人間の生命に係わるのが「水」であります。都民の貴重な水を安全安心に供給処理している「水道局」「下水道局」を所管する「公営企業委員会」の委員長としては、とても黙っているわけにはいきません！

利根川や荒川にひとたび洪水や濁水が起これば、人口や都市機能が集積する首都圏全体に大きな混乱が生じます。利根川上流域の約1/4を占める吾妻川流域には、洪水を調整する施設がなく、ハツ場ダムが完成することによって、利根川の堤防決壊等の大惨事を未然に防ぐことができます。《治水》

又、ハツ場ダムの建設が予定されている利根川・荒川水系の水源は、都が保有する水源量の約八割を占め、全量が常に安定的に取水できる状況にはありません。その上、近年の少雨化傾向により、利根川水系のダム等の供給能力は、当初計画よりもすでに

都議会議員 神林茂青年会 主催

## 納涼パーティー

平成22年6月26日(土)

開場：午後6時/開会：午後6時30分

P I O 4F コンベンションホール

(大田区南蒲田 1-20-20 Tel.3733-6466)



坂本冬休みさんの楽しいモノマネショーあります。子どもたち向けゲーム、ビンゴ大会も有り！お子様(無料)もご一緒にどうぞ！

連絡先：神林茂事務所

(大田区西糀谷 4-16-17 Tel.5735-3150)

二割低下しており、加えて、温暖化の影響により、自然のダムと言われる利根川上流域の積雪量は、将来、現在の1/3に減少することが予測されています。《利水》

さらに、ハツ場ダムの総事業費は、約四六〇〇億円で、現在約七〇%が完成し、残事業費は二三九〇億円となっていますが、中止された場合には、治水や利水効果が全く発揮されないばかりか、生活関連経費や利水者返還金など約二三〇億円がかかり、実施した場合に比べて、逆に約八四〇億円も余計に私たちの税金が支出されることとなります。

そして、何よりも半世紀以上にもわたってハツ場ダムに振り回され、ようやく生活再建の道を切り拓いてきた地元の方々の思いを斟酌すれば、工事中止に強い憤りを感じざるを得ません。

都民の水を守り、地元の方々の思いを大切に、私たちの税金を無駄遣いしないよう、前原国土交通大臣に懸命なる判断を求めます！